

# 日々の作業から新規採用につなげる

## 2000年以降の採用はいまだ3名のみ

墨田区では2003年度に旧(本所・向島)2事務所を統合し、すみだ清掃事務所としてスタートをきった。翌年の作業計画一本化に合わせ組合も統合、墨田支部を結成し、定期大会開催は18回を数える。区移管以降は行政運営の変遷に伴って所と課は統合され移管時に200名以上だった組合員数は、現在は88名と半数以下に減り多くの事業が民間労働者の手に委ねられている。移管以降の新規採用は、東京スカイツリーが開業した翌年2013年度の3名のみである。

現在、直営職員が行っ

## 日々のきめ細やかな作業から新規採用の獲得を

ここで私も携わっている啓発指導業務について詳しく説明する。19名担当技能長1名と再任用1名(含む)が6名1班体制の3班に分かれローテーションで上記の業務を担当する。墨田区で一番の繁華街である錦糸町のイン通りを可燃収集日の月・木の早朝に調査し、不分別などのルール違反ごみや事業系シール未貼付のごみから排出者特定し飲食店などに直接指導を行う。また区の安全支援課に所属する警察OBとも連携しながら、ごみのポイ捨てや不法投棄、夜間の排出に目を光らせている。区の条例違反である資源物の抜き取りを対象にしたパトロールを行い、抜き取り現場を目撃した場合はその場で口頭注意し直ちに抜き取りを止めて頂く、この取組はマスクにも取り上げられた。その甲斐あ



▲年々強化している資源物抜き取りパトロール

# いま No.42 清掃事業は… 墨田区



▶錦糸町繁華街にてルール違反ごみの調査

ては、可燃ごみの収集・運搬の一部と実に区内エリア9割の収集を担う車付雇上の業務管理等を行う「可燃業務班」、不燃ごみの収集から蛍光管・陶磁器などのピックアップ回収、選別作業、資源化物の搬出までを全て直営で行う「不燃等業務班」、区民や事業者に対する指導啓発業務、東京スカイツリーや葛飾北斎美術館など観光拠点の美観維持、資源抜き取り防止パトロール、小学校や幼稚園での環境学習、またイベントなどでの普及啓発等を行う「啓発指導業務班」の大きな3つの括りに分かれており、今年度から3つ全ての班に担当技能長を設置することが実現した。これにより各班における更なる業務の拡充と班を超えての連携、区民サービスの強化が期待される。

(墨田区担当中執 長妻 芳典)

# 憲法が生きる沖縄を！日本を！

## 5・26沖縄集會に参加



▲全国から1200名が結集した

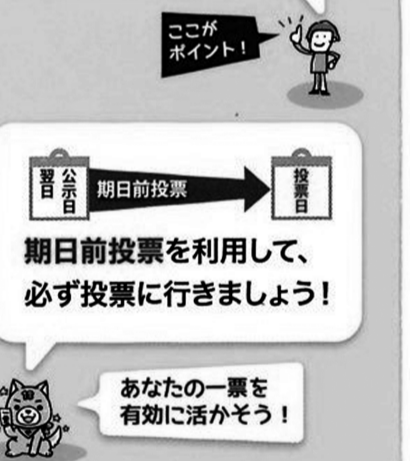
5月26日(木)18時から日比谷野外音楽堂にて「復讐50年辺野古新基地建設を許さず憲法が生きる沖縄と日本をin東京集會」が開催され、全国からは1200名が結集、わが組合からは中執を中心に28名で参加し、終了後は鍛冶橋までデモ行進を貫徹しました。沖繩が「復帰」して今年で50年。沖繩の戦後は米軍の施政権下に置かれ、1972年の沖繩復帰以降も米軍基地の集中を余儀なくされ、日米安保条約の負担を押しつけられてきました。今日においても政府は米国の東アジア戦略に追随し、九州・沖縄、南西諸島に自衛隊基地を新設するなど、軍事強化を進めています。万が一有事となれば、軍事基地の集中する沖縄などが戦禍を被ることも、沖縄が「復帰」50年を迎える今年、辺野古新基地建設を中止し「憲法が生きる沖縄を！日本を！」めざし、引き続き沖縄と連帯していただきます。(栗澤 紀和)



▲夜の有楽町駅前を行進

# 参議院選挙の投票の仕方

参議院選挙は、選挙区も比例代表も必ず候補者名で投票しましょう！



あなたの一票を有効に活かそう！

その1 選挙区の投票

候補者氏名

原則、都道府県ごとに行われます。有権者は「候補者名」で投票得票の多い候補者が当選。

クリーム色の紙

その2 比例代表の投票

全国を1選挙区として行われます。有権者は「政党名」または「候補者名」で投票

政党名と候補者名を合わせた得票数で「候補者名」の得票数が多い順に当選。

鬼木まこと

白色の紙